

安井委員（自民議連）

令和4年3月11日
教育長答弁実録
(教育委員会)

(問) 佐伯高等学校における志願者増加の要因について

県教育委員会として、佐伯高等学校の入学希望者が増加した要因をどのように分析しているのか。また、入学者が増えたことで、生徒の学校生活がどのように向上するのか、併せて教育長の所見を伺う。

(答)

佐伯高等学校の志願者数が増加した要因につきましては、入学者の増加等を目的に、まず、学校においては、当時、中四国地方唯一であった女子硬式野球部の創部や、アーチェリー部のオリンピックメダリストの輩出など、特色ある取組や生徒の活動について、積極的にアピールし、報道などで取り上げられたことがございます。

また、ホームページの刷新や、学校の魅力を紹介する動画を作成するとともに、地元中学校をはじめ、県内外の中学校を積極的に訪問し、学校の魅力を効果的に発信し続けたこと、生徒に質の高い学びの機会を提供するための遠隔教育システムを導入したことなどがあると考えております。

さらに、地域におきましては、地元廿日市市からの、生徒の通学費などの補助や、学校の魅力を発信する支援員の配置に加え、地域の方から、遠方から通う生徒の下宿先の提供などの支援をいただいております。学校と地域が一体となった取組が効果をあげているものと考えております。

入学者が増加することにより、生徒が互いに切磋琢磨できる機会が増し、選択授業の拡充や、グループワークなど協働的活動の充実、部活動の活性化など、生徒がより充実した学校生活を送ることができるものと考えております。